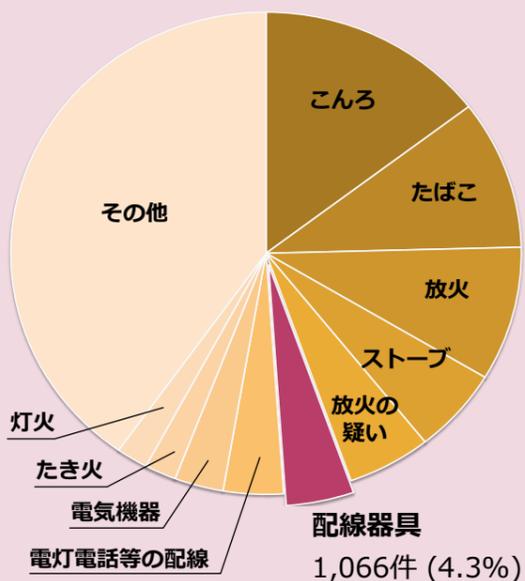


市有建築物の現状、保全・管理のポイント、公共建築物に係る情報などをお知らせします。

たてものの保全活用通信

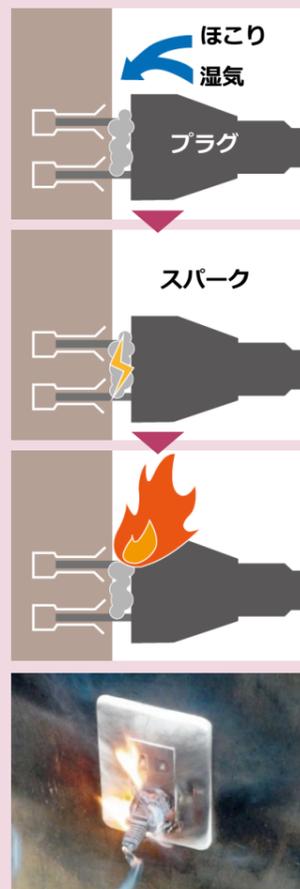
建物火災の出火原因（平成25年中）

総務省消防庁「平成26年度消防白書」を基に作成



けやき、高齢福祉課、介護保険課で、コンセントの安全な使い方を紹介させていただきました。ご協力ありがとうございました。

トラッキング現象



コンセント点検のポイント



総務省消防庁「消防の動き2014年8月号」より

火災が多い時期です コンセントの点検・掃除を

配線器具が原因の火災
4.3%

平成26年度消防白書（総務省消防庁）によると、平成25年中に発生した建物火災25,053件のうち1,066件がコンセント等の配線器具が出火原因となっています。

火災につながる トラッキング現象

コンセントに差したプラグの差し刃の間にたまったほこりに湿気が吸着すると、差し刃間に電気が流れ小さなスパークを繰り返します。やがてほこりに引火し発火します。これをトラッキング現象と言います。

トラッキング現象を防ぐために

- ①コンセントやプラグはこまめに掃除する
清掃の際は、プラグを抜き、乾いた布で拭きましょう。
- ②使っていない電化製品のプラグは抜いておく
ほこりが溜まるのを防ぐため

タコ足配線しない コードを束ねない・潰さない

タコ足配線などでコンセントの電気の許容量を超えて電気器具を使用すると、コンセントが過熱し、火災の原因となります。

④テーブルタップは磁石で壁面に付ける

テーブルタップには、磁石付のものがあります。差込口が床にあると、ほこりがたまりやすくなりますので、磁石で机などの壁面に付けましょう。

③使用頻度の低いコンセントにはキャップを使用していないコンセントの穴にほこりが入ってしまうこともあります。特に、床に設置されている上向きコンセントはほこりが浸入しやすいため、使用頻度の低いものには、キャップを付けておくと安心です。

アドバイスするよ！

たてものの相談
お気軽にどうぞ

イメージキャラクター
あきひこくん

33-1567
建築課施設設計画係 飯澤・細谷

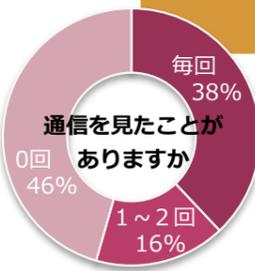
施設管理業務の中では、技術的な知識や経験が必要となる場面が多くなるのではないでしょうか。

不具合があるが対処方法がわからない、建築に関して調整すべき部署がわからない、どちらを優先して改修するか悩んでいる…など、お困りの際は、お気軽にご相談ください。

アンケートへのご協力 ありがとうございました

公開羅針盤アンケート機能で、本通信についてのアンケートを実施しましたので、結果を報告いたします。

施設の点検や執務空間の満足度についても質問しましたが、それらは次号以降の記事で活用いたします。



人気のあった記事

- 1 脚立・踏み台の使い方 60人
- 2 冷房使用前にエアコンのフィルター清掃を 57人
- 3 間もなく台風シーズン屋上の排水口の点検を 54人

取り上げて欲しい記事

市所有の文化保存的施設について/技術職でなくてもできる簡易修繕の方法/長寿命化の事例/年間維持コスト・利用率/施設のリニューアル事例・活用事例/今後の施設の在り方や統廃合の考え方/節電の仕方

ご意見

難しい題材だが、楽しい記事にしてほしい/紙面のタテ使い/ヨコ使いを統一してほしい/庁外へも発信してほしいかなど

いただいたご意見を参考にし、楽しく役に立つ通信を目指してまいります。

施設白書ご紹介

施設白書には、毎年度更新している施設別データがあります。

7. 将来経費（今後30年間の概算値）	
	平成26~55年度 （千円）
管理・運営費（E）	6,814,140
維持管理経費	4,952,910
事業運営経費	1,861,230
修繕・更新費（F）	2,560,760
将来経費（E+F）	9,374,900

施設毎に管理経費や運営状況をご紹介しますのでぜひ活用ください。

HPで公表しています

小田原市施設白書

検索